

ばんこことジャンプ!

公立幼稚園等の再整備計画がまとまりました!

1月の臨時議会で、公立幼稚園の統廃合を含む就学前施設の再整備計画がまとまりました。

フォーラム伊丹、共産党議員団から提出された修正案が、委員会で可決。本会議でも可決されましたが、市長が**再議権***を行使し、必要な3分の2の賛成が得られず廃案に。ばんこの所属する「いたみ未来ネット」他2会派が新たな修正案を提出し、委員会でも本会議でも、全会一致で可決されました。その結果、以下のようにになりました。

- H31年度末で閉園予定の幼稚園**
すずはら・南・稲野・はなさと
緑・天神川・ささはら
- H33年度末で閉園の幼稚園**
せつよう・こやのさと
- 分園として存続する幼稚園**
ありおか（伊丹幼稚園の分園、定員は内数）
- 新たにできるこども園**
南西部こども園（女性児童センターの跡地）
西部こども園（桜台幼稚園の敷地に桜台保育所が移転）
南部こども園（ささはら幼の敷地に西保育所が移転）
- 移転新築となる保育所**
こばと保育所（稲野公園に90人定員で、残りの定員は南西部こども園に）

（臨時議会の詳しい内容は、2ページをご覧ください）

目次	項
*公立幼稚園等の再整備計画について	1
*臨時議会の内容、修正案についての質疑	2
*3月議会の代表質問から 女性児童センターの再整備、野良猫環境対策等	3
*議会棟ってこんなところ、PTAについて、伊丹空港	4

市立こばと保育所が移転される、稲野公園。建設場所は、変形自転車乗り場の東側になります。公園全体のレイアウトも変更され、より親しまれる公園に生まれ変わる予定。



*市長の再議権とは？

地方自治法第176条に定められている**議会に対する首長の拒否権**。条例の制定や改廃、予算に関する**議会の議決に異議がある場合**、首長は審議の**やり直しを求め**ることができます。議会の議決の送付を受けた日から、10日以内に首長は臨時会を招集します。再議に付された議案の**可決には出席議員の3分の2以上の賛成が必要**で、過半数で決する一般議案よりハードルは高くなります。

伊丹市議会で市長から再議書が提出されたのは、私の覚えている限りでは初めてのことでした。本来なら、議会の議決を尊重すべき、と言うところですが、今回ばかりはやむを得ないと考えました。続きは2ページで。

公立幼稚園の統廃合をめぐる1月臨時議会と市長の再議権

公立幼稚園の廃園と認定こども園の新設を盛り込んだ「条例案」審議で大紛糾。フォーラム伊丹他1会派から文教福祉常任委員会に提出された修正案は、

- すべての公立幼稚園・保育所はそのまま残す
- 新たな認定こども園は計画通りに進める
- 4, 5歳児の保育料等の無償化を進める
- 3歳児保育・預かり保育は計画通り実施

これに対して、ばんこは質問を行いました。これまで修正案に質疑が行われることはなかったので、議員同士の討議となりました。

(Q. ばんこ、A. 修正案提出の議員)

Q. すべての公立幼稚園を存続させるということか？

A. 再度考え直して欲しいと思ってるの修正案。

Q. 少人数クラスや園運営の課題は解決できる？

A. 修正案は一時的な案。これが望みではない。

Q. 修正案どおり進めて欲しいから出すのでは？

A. 修正案も最良ではない。実施されたら困る。

Q. すべての園を存続し、こども園を新設し、無償化

預かり保育などすべて行う財源はどうする？

A. 余分に数十億かかるだろうが、税金で賄う。

Q. どうすればその数十億が捻出できるのか。

A. すべて存続とは考えていない。廃園の跡地を売却したものを財源にできると考える。

Q. 最良の案でなくとも、可決されれば実施しなければならぬ。それは可能か？いい案はあるか？

A. (市長) 予算編成権は市長にある。修正案が可決されても実施できない。再議権を行使する。

ばんこが原案に賛成し、修正案に反対した理由

公立幼稚園の統廃合は、以前からの課題だった。いつにするか決めていないことが、公立幼稚園の園児数が減った理由の一つ。これ以上実施時期を延ばすと、混乱が長引く。閉園後の跡地を売却したお金は、本来ならどんな事業に使ってもいいはず。それを無償化の財源とすることはいい判断。私立幼稚園、保育所の無償化を望んでいる保護者さんも多い。預かり保育、3歳児保育はやるべき。修正案は、財源計画も実施時期も定員もすべて未定で問題解決にならない。提出者自らが実施されたら困るという修正案には、賛成できない。(市長が再議権を行使するのもやむなし。)

再議の採決の結果、修正案が廃案となったので、改めて原案を審議することになりました。廃案となった修正案に賛成した議員は、原案に賛成しにくいでしょうから、賛成してもらえるような新たな修正案を、ばんこの所属する「いたみ未来ネット」「公明党議員団」「新政会」の3会派で協議し、提出しました。

- 再編となる園は、原案どおりとする
- こぼと保育所は、稲野公園に移転新設、一部定員をあらたな認定こども園に振り分ける
- 施行期日を規則で定めることにする(市長一任)

その結果、委員会では全会一致で新修正案が可決、本会議でも全会一致で可決されました。心配された4, 5歳児の保育料無償化も実施できる目途がつき、3月当初予算にちゃんと盛り込まれました。



<神津認定こども園>

ばんこが請願採択に反対した理由

臨時議会では、議案に関連した請願が多く出されました。そのほとんどが、もっと時間をかけて市民の声を聞きながら進め、公立幼稚園の1校区1園制を残して欲しい、という趣旨のものでした。これらの請願は、廃案となった修正案を可決した議員の賛成多数で採択されました。

可決された新たな修正案は、実施されなければなりません。しかし、これらの請願を採択し、実現を当局に求めることは、議決した案を反故にすることになり、議決した議会の責任放棄と言えます。ですから、ばんこは請願の採択には賛成しませんでした。

市民の皆さんの請願は貴重なご意見です。ただ、市民の声だから、と賛成しさえすればいいのではなく、請願の内容が実現できるかどうか、請願の内容を実現することが伊丹市全体にとって良いことかどうか、を判断することが重要だと考えました。

3月議会 高塚ばんこの一般質問・予算委員会から

女性児童センターの再配置について

Q. 女性児童センターが男女共同参画センターの役割を果たせなかったことをどう考えるか

A. 複合施設（プール、児童館、働く女性の家、女性交流サロン）だったために、一括管理となる難しさから、啓発の専門性や男女共同参画の視点が無いとの声もあった。

Q. 認定こども園が建設された後はどうなるのか

A. 児童館、グラウンドは今の敷地で整備する。男女共同参画センター機能は、より事業展開が可能な施設への機能統合を考えている。

Q. 今後も、指定管理制度での運営となるのか

A. 専門的知識やノウハウが活用できる指定管理者制度（民間に任せる）がいいと考える。

ばんこの意見

現在の施設は地域の公民館的存在で、啓発施設としての役割が果たせていません。指定管理者に任せっきりではダメです。他の施設でも、啓発講座等の開催は可能。施設が無くても、担当者が代わっても、男女共同参画の視点を市の事業全体に生かしていくことこそが重要です。施設を設けるなら、市の直営とすべきと考えます。

野良猫の不妊去勢手術補助金について



Q. 手術助成金実施の状況は?

A. 左の図のようになっている。手術補助を受けるには、市の講習会に参加することが必要。今年は昨年のほぼ2倍の野良猫450匹分、地域猫50匹分の予算を確保している。地域猫はなかなか地域での理解が進まないようだ。

Q. 野良猫の苦情は減ったのか

A. 手術をすると、発情期の鳴き声や雄のオシッコの臭いが軽減する。

ばんこの意見

まずはご自分で飼っている猫にちゃんと手術をするようにしましょう。大きくなったからと、捨てないで、一生飼いつけてあげてください。野良猫を増やさないと第一です。

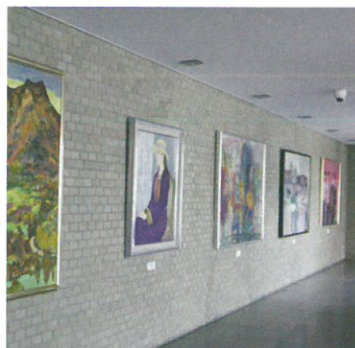
市立伊丹病院が建て替え!?

「伊丹病院の在り方検討委員会」が今年度立ち上がります。伊丹病院、市立宝塚病院、近畿中央病院の3院の連携の在り方を検討していくそうです。伊丹病院は昭和58年に竣工されました。H37年には施設・設備の限界となり、それより長く使い続けるには、修繕に多額の費用がかかるということなので、検討に入ることになりました。



病院については、洋式トイレの数をもっと増やして欲しい、トイレを綺麗にしてほしい、というご要望をたくさんいただいております。お声を伝えてはおりますが、古い施設であること、工事のために診療を休めないなどの理由で、改善は難しいと言われております。今後も引き続き要望してまいります。

市議会議会棟はこんなところです - 傍聴にいらしてください！



左から順に、
 ・議会棟正面入り口
 ・議会棟ロビー
 ・議会棟ギャラリー

市民の方がくつろいでお座りになったり、ミーティングなどに利用されています。



ロビーの階段を上がって、2階へ。左から順に、
 ・事務局受付
 ・議会ロビー
 ・会派控室

傍聴や議員との面会には事務局での受付が必要です。

★6月議会のPTAの質問について、A新聞から取材を受けました

6月議会の一般質問で、PTA活動について取り上げました。私自身、PTAの役員を何度も務めました。もう20年近く前になります。現在のPTA活動がその当時とほとんど変わっていないことに驚き、教育委員会や学校からの依頼事が負担となっているのではないかと考えての質問でした。その議事録を読んだA新聞の記者さんからご連絡をいただきました。



記者さんもう一保護者としてPTA活動には疑問を感じていて、私が議会で質問をしたこと、教育委員会が踏み込んだ答弁をしたことを歓迎したい、と話されていました。

保護者負担の少なくなるようなPTA活動を期待して、両者で今後も情報交換を続けていくことになりました。



伊丹空港がリニューアルされ、4月18日にプレオープン。行かれましたか？「ITAMI, ITAMI」と伊丹市の名前がテレビでも連呼され、なんだか有名になった気分です。ホテルも観光地も無い伊丹市ですがこの機会をビジネスチャンスにすることができるのでしょうか？。そこは、工夫とやり方次第かも。

高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、
 愛知県立大学スペイン科卒業
 2003年、市議初当選、現在3期目
 いたみ未来ネット代表
 議会改革特別委員会委員長
 文教福祉常任委員会委員
 議会運営委員会委員



発行責任者：高塚ばんこ
 自宅住所：伊丹市西台3-6-22-302
 市議会事務局電話 072-783-1344
 高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp
 高塚Tel/Fax(自宅) 072-770-0444 090-1147-4400(携帯)
 ブログ：「ばんこがいく！」もよろしく願いいたします！

お困りごと、お悩みごとの相談を受け付けています。
 出前報告会、相談会、お一人でも承ります。市議会、市政へのご意見、ご質問もどんどんお寄せください。